

様式第9

平成28年度循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
東吉野村	東吉野村	平成22～26年度	平成22～26年度

1 目標の達成状況

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成20年度)	目 標 (平成27年度) A	実 績 (平成27年度) B	実績B /目標A
総人口		2,562	2,132	1,927	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率				
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率				
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	701 27.4%	1,024 48.0%	885 45.9%	86% 96%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1,861	1,108	1,042	94%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	東吉野村	東吉野村に住所を有する者又は本村へ転入しようとしている者で、村内において住宅又は併用住宅（住居の用途に供する部分のみ。）に合併処理浄化槽を設置するもの及び既存単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換するものに対して補助金を交付する。	平成22～ 26年度	5人槽：18基 7人槽：17基 (内既存単独処理浄化槽転換：1基) 計35基に対して補助を実施。
その他		住民に対する啓発・広報活動	東吉野村	生活排水処理施設の整備を図っていく上で生活排水対策の必要性、合併処理浄化槽の重要性、又浄化槽法に基づく保守点検、清掃及び定期検査等について住民に周知、広報を行い啓発に努める。	平成22～ 26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・役場窓口に啓発パンフレット及び啓発物品を配置配布 ・村広報誌に掲載周知

3 目標の達成状況に関する評価

<p>生活排水処理においては、当初計画では5年間で47基（145人分）の合併処理浄化槽の整備を目標にしたが、実績は35基の整備となり、目標は達成できなかった。しかし、合併処理浄化槽等污水衛生処理人口が平成20年度より184人増加しており、今後についても、循環型社会形成推進交付金を活用した合併処理浄化槽設置整備事業を進め、公共用水域の水質良化及び村全域における生活環境の改善に努める。</p> <p>また、住民に対する啓発・広報活動も、地域住民の水質保全意識の高揚を図る有効な手段であるので、今後も引き続き実施していく。</p>
--

(都道府県知事の所見)

計画期間内での整備基数及び整備人口は当初計画を下回った。しかしながら、浄化槽設置整備事業は毎年着実に進められており、村内人口の減少も相まって、結果としては汚水衛生処理率は当初目標比の96%となり、ほぼ目標を達成することができた。今後も、浄化槽設置整備事業の継続に加えて、住民に対する啓発・広報活動を実施することにより、地域住民の水質保全意識の高揚を図り、良好な水環境の保全に努めることを期待する。